

しずおか木使いのすすめ

—しずおか木使い県民運動指針—

WOODでGOOD!
しずおかの木

目 次

1	はじめに	…	1
2	しずおかの木を使うこと	…	2
3	しずおかの木使い県民運動 ～ 5K（互惠）を守る 木使い行動提案 ～	…	3
4	運動の推進方針 ～ しずおか木使い県民運動は、県民が主役 ～	…	5
5	運動のサポート 産・学・官	…	6
	（データ）WOODでGOOD！しずおかの木 ～ 地球温暖化防止や森林整備に貢献します ～ ～ 健康で快適な暮らしを与えてくれます ～ ～ 人間性豊かな元気な児童を育てます ～	…	7

1 はじめに

本県の豊かな環境を象徴する森林は県土の65%を占め、我々県民に、木材の供給のみならず県土の保全、水資源のかん養、さらには生物の多様性の保全、保健・文化・教育的利用の場、地球温暖化防止など様々な恩恵を与えてくれています。

その一方、経済のグローバル化に伴い森林を守り育ててきた林業と森林を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。環境の世紀といわれている21世紀を迎えて、将来にわたり森林が持つ多面的機能の持続的な発揮が求められています。

こうした状況を背景として、静岡県では、“環境”をキーワードとして、〔地球環境〕の保全を念頭に、安全で健康な〔社会環境〕、美しく豊かな〔自然環境〕を実現するため、静岡の森林を活かす“富国徳の森林づくり”に取り組み、その取組の一方向として、地域の木材を利用しやすくする仕組をつくり、再生産可能な木材の利用促進を図り、循環型社会の形成と活力ある森林の整備につなげることにしました。

その具体策の一つとして、科学的にも裏付けられ、そのデータも蓄積されてきた木が持つ優れた特質を私たちの生活環境に活かし、美しく恵み豊かな森林に包まれた持続可能な社会として魅力あふれるしずおかを創造するため、「木を使う意義・木の良さ」を県民の皆様にご理解いただき、木を生活の場で利用することで、しずおかの「環境」、「健康・快適」、「教育」、「県土」、「県民」の5K（互惠）を県民自らが守っていく「しずおか木使い県民運動」を展開することとしました。

この「しずおか木使いのすすめ（しずおか木使い県民運動指針）」は、県民の皆様はじめ市町村、関係業界と一緒にこの運動に積極的に取り組む指針として策定したものです。県民の皆様におかれましても、この指針に基づいて、木を使うことによる持続可能な循環型社会の実現に向け積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

この指針の中では、「木」と「木材」と2つの表現をしております。

「木」とは、立木から丸太、様々な製材加工品まで幅広い特性を捉えた意味で使用しています。

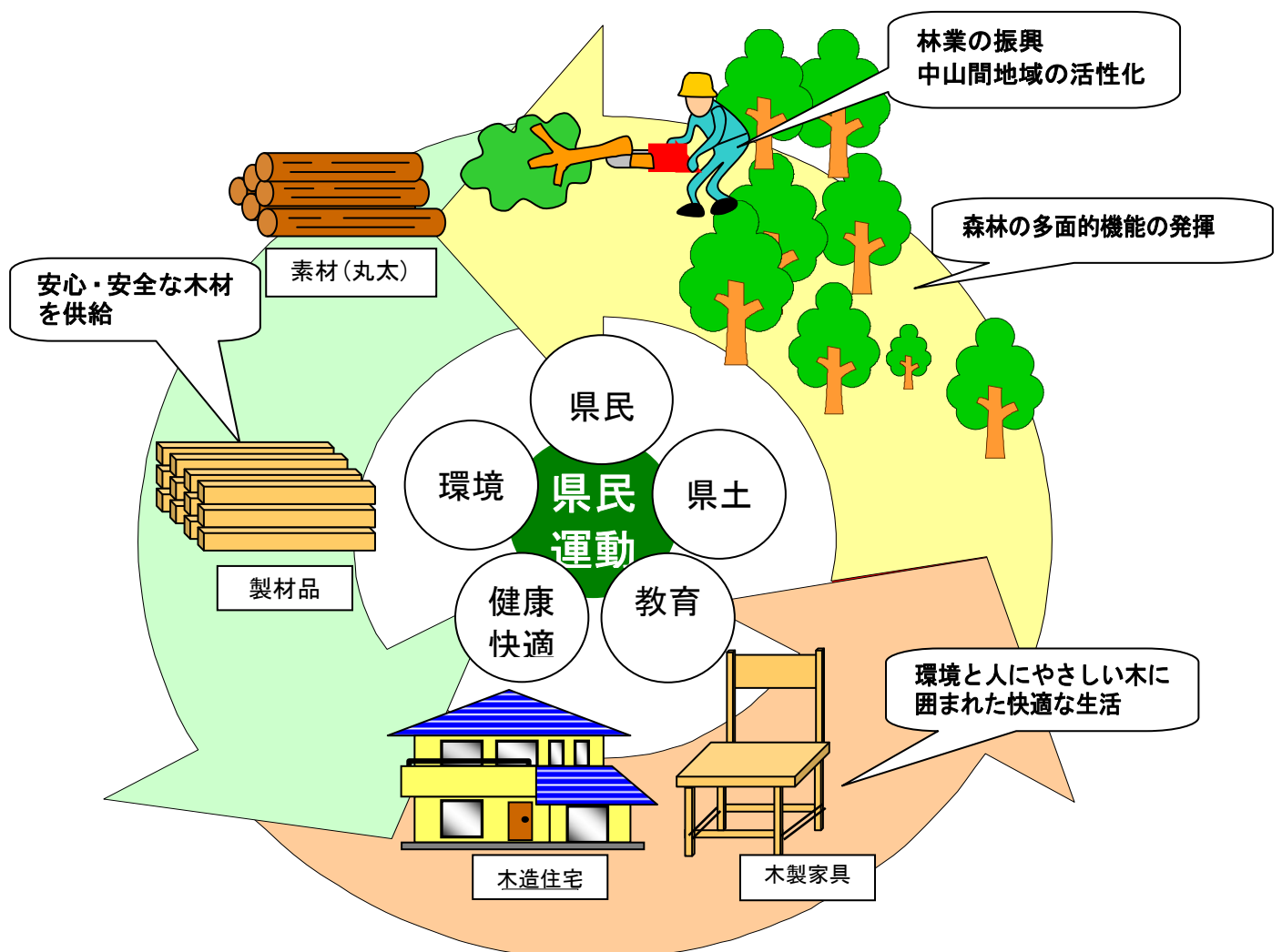
「木材」とは、建築資材や家具、木工作など、我々の生活に活用される加工された材料を特に強調して表現したい場合に使用しています。

「しずおかの木」とは、県内の森林で育った「木」又は「木材」、或は「竹」のことをいいます。

2 しずおかの木を使うこと

しずおかの木は、スギ・ヒノキを中心とした人工林が多く、森林面積の約6割を占めています。この木を適正に利用していくことが、私たちの身近な生活を豊かで、快適なものにしてくれます。

しずおかの気候風土で育った木を、身近な生活の中に使っていくことは、「しずおか」を守っていくことです。



しずおかの木を使うことから、県内の森林資源の循環を促し、「魅力ある“しずおか”」の実現に向けて、しずおか木使い県民運動を展開します。

3 しずおか木使い県民運動

<基本理念>

しずおかの森林資源の循環利用により「森林や木に囲まれた豊かな環境」を実現する。

■しずおか木使い運動は、

しずおかの木を使うことの意義や木の良さを理解し、身近な生活の中で木を使うことから、5K（互恵）を県民全体で守っていく運動です。

◇5Kを守るしずおか木使い県民運動

この運動を通じて、「環境」、「健康・快適」、「教育」、「県土」、「県民」を守っていくことを目標にその頭文字のKをとって「5K（互恵）を守るしずおか木使い県民運動」を進めていきます。なお、互恵は、人と森林とが共生していこうという意味です。

5K（互恵）を守る木使いの行動提案

環境（Kankyō）

◇再生産可能で理想的な循環型資源である木を無駄なく有効に、永く利用しよう。

◇私たちの日常生活を点検し、木を使った環境負荷の少ない生活スタイルを創ろう。

木は、太陽エネルギーにより半永久的に再生産可能な資源です。木を製品やバイオエネルギーとして使うことは、二酸化炭素の貯蔵、排出の抑制など地球温暖化防止に貢献します。

健康・快適 (Kenkō)・(Kaiteki)

◇香り、感触、温かさなど、木の良さを心の安らぎにつなげよう。

◇床や壁に木を使って、快適で清潔な空間を創ろう。

木は他の材料に比べ断熱機能・調湿機能に優れ、肌ざわりが心地よく、衝撃を吸収しケガを防ぎ、紫外線等を吸収し目への刺激をやわらげ、消臭、防ダニ作用、情緒を安定させるなど健康で快適な暮らしを提供します。

教育 (Kyouiku)

- ◇木に囲まれたゆとりと潤いのある豊かな教育環境を創ろう。
- ◇木を使ったものづくり、森林体験教育を通じて人間性豊かな児童を育てよう。

木をふんだんに使った学校では、眠気やだるさ、疲労等が少ないなど児童の健康面などに良い評価が認められています。
また、木を使ったものづくり学習、森林体験活動等は、個性豊かで元気な児童の育成に有効です。

県土 (Kendo)

- ◇県産材の利用を積極的に進め、森林のもつ県土保全機能を強化しよう。
- ◇「伐ったら植える、育て使う」、健全な森林資源を次世代に引き継ごう。

木を利用することは、伐採→植林→育林→伐採のサイクルの循環を促進させ、森林が持つ水源かん養、土砂流出防止などの様々な公益的機能の発揮につながります。

県民 (Kenmin)

- ◇身近な生活の中で、森林や木に親しもう。
- ◇木の名前、木の産地、木の性質など木について学ぼう。
- ◇森林や木のもつ価値を見つけ、木使いの和を広めよう。

木を使うことの意義や木の良さを理解し、木を循環利用することで、森林や木に囲まれた緑豊かな自然環境と住環境を創造し、県民の心身を守ります。

4 運動の推進方針

しずおか木使い県民運動は、県民が主役！！

Step-I

しずおかの木を使う意義・良さを理解する。

Step-II

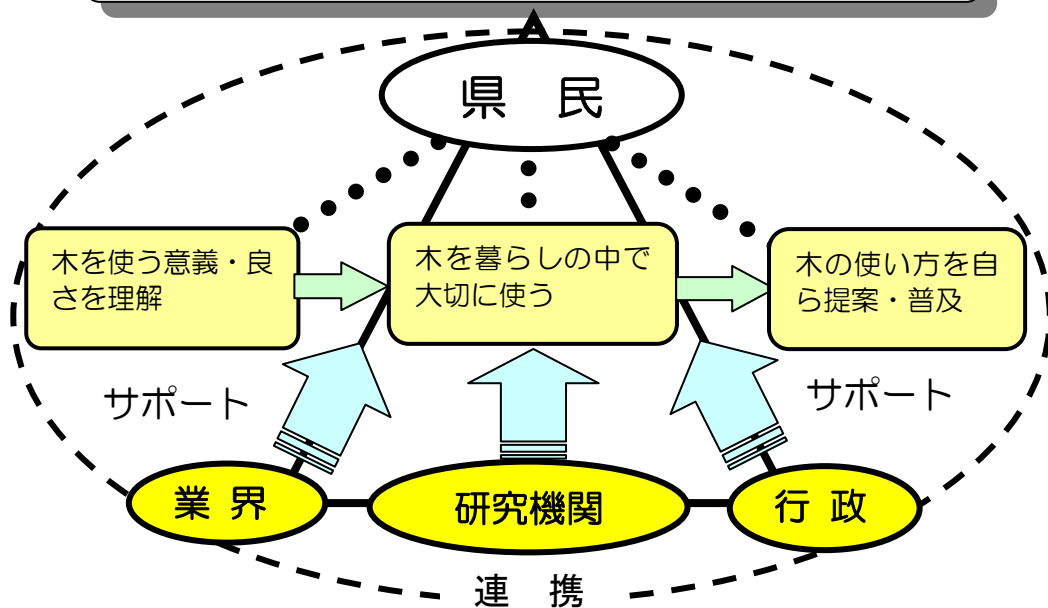
木を暮らしの中で、大切に使う。

Step-III

木の使い方を自ら提案・普及する。



しずおか木使い県民運動の推進体系



- ～ 業界・研究機関・行政等は、～
- ◇ 県民参加の木使いの和を大きくしていきます。
 - ◇ 県民の木使い活動を、応援していきます。
 - ◇ 県民と一緒に木使い運動を盛り上げます。

5 運動サポート 産・学・官

～関係者がいろいろな角度から県民の木使いを応援します～

関連業界

- ①環境保全に配慮した持続可能な森林経営に努めます。
- ②品質・性能が明確な安全、安心な木製品を安定的に供給します。
- ③山から製材、住宅建設まで、消費者に知ってもらい納得のいく家づくり（顔の見える木の家づくり活動）を応援します。
- ④快適な住まいを創出する内装材、家具などの木製品を開発、提供します。

研究機関

- ①産学官三位一体となった新用途、新製品開発に取り組みます。
- ②民間活力を喚起する新技術開発を進めます。
- ③木の良さを科学的に解明し、正しい情報を発信します。

市町村

- ①景観に配慮し潤いある「木の家」の街づくりを進めます。。
- ②公共施設の木造、木質化を進め、木の良さとふれあう機会を提供します。
- ③木の学舎を整備推進するとともに、木工教材を活用した「もの作り学習」や森林体験活動等、森林環境教育を推進します。

県

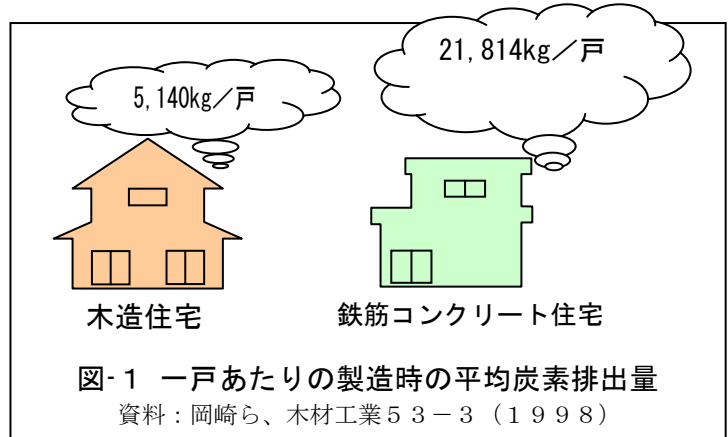
- ①木と竹等に関する様々な情報を発信します。
- ②しずおかの木を使った住宅建築等を支援します。
- ③公共施設等の木材活用を進め、県民が木とのふれあう機会を増やします。

WOODでGOOD! しずおかの木

地球温暖化防止や森林整備に貢献します

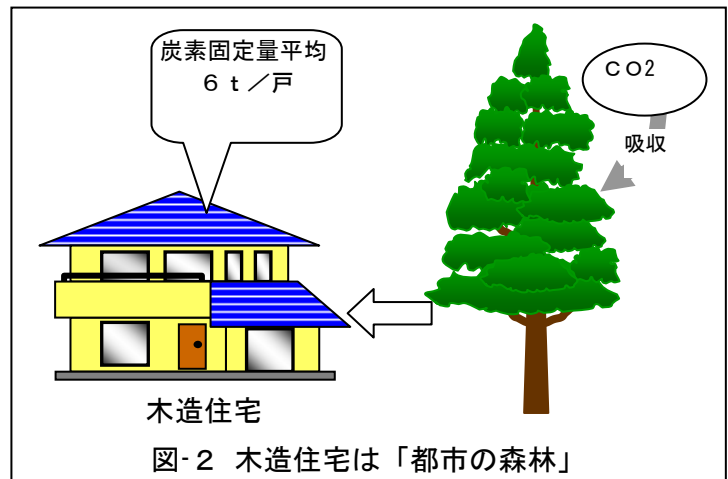
■木造住宅はエネルギー消費が少ない

木材は、他の資材に比べて製造時のエネルギー消費量が少なく、木造住宅、木製品を選択することは、地球温暖化防止に貢献することになります(図-1)。



■炭素を固定する

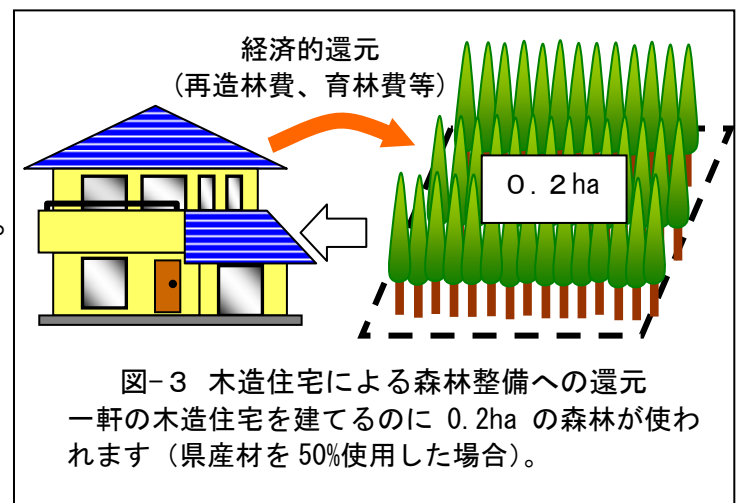
樹木は体内に炭素を貯蔵します。木造住宅、木製品を長く大切に使い続けることは、炭素を長期間固定し続けることになり、地球温暖化防止に貢献できます(図-2)。



資料：日本建築学会「建築が地球環境に与える影響」1992

■健全な森林を育てる

地域の木を使って住宅を建てることにより、森林資源の循環利用を促進します。これは健全な森林育成につながり、水源かん養機能等森林の多面的機能の発揮に貢献します(図-3)。

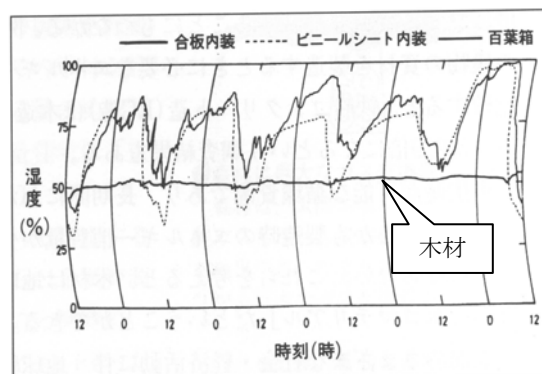


資料：静岡県環境森林部林業振興室試算

健康で快適な暮らしを与えてくれます

■内装木質化は健康的な湿度環境を維持する

木材は周囲の湿度状態に応じて水分を吸ったり吐いたりする働きがあります。つまり木材を内装材などに使用すれば、室内の湿度状態を一定に快適な状態に維持できます(図-4)。



住宅内の温度変化

図-4 住宅内の温度変化

資料：則元京 他 木材研究資料No.11,1977

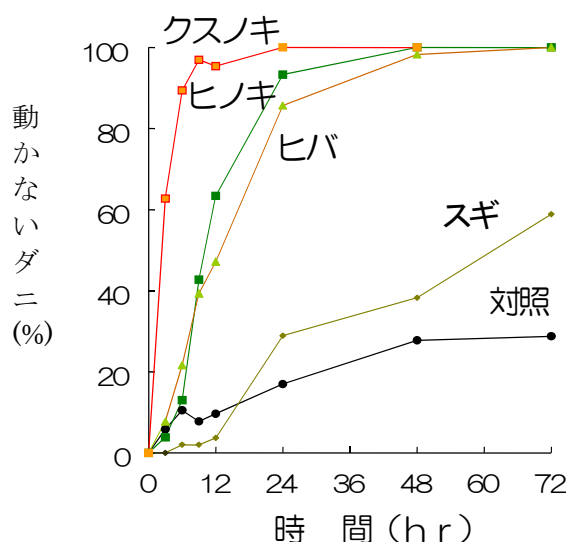


図-5 木材の香り物質が室内塵中ダニの行動に及ぼす効果
資料：平松、宮崎(2001)

■木の香りはダニを防ぐ

ヒノキの香りは1日後にはダニの行動が抑制されます。また、スギの香りは3日後に、香りの存在しない対照区に比べて、ダニの抑制効果があります(図-5)。

■触れた時のリラックス状態

スギ材無塗装は、接触によって一時的収縮期血圧が上昇しますが、速やかに元に戻り、リラックス状態になります。一方、金属への接触は、ストレス状態になることが分かります(図-6)。

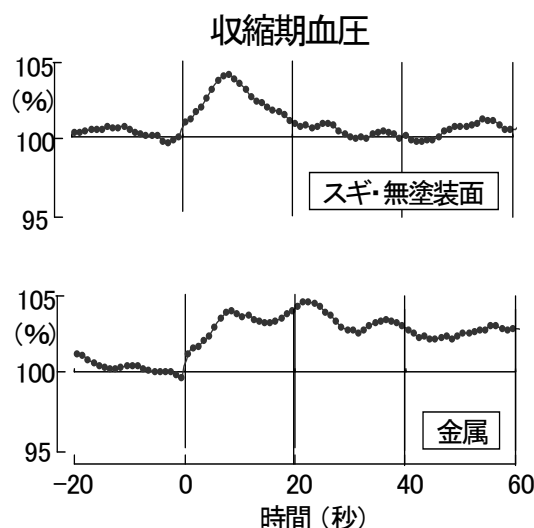


図-6 塗装の違いが収縮期血圧に及ぼす影響

資料：宮崎 他 第41回日本生理人類学会誌
V o 1.4 (1999)

人間性豊かな元気な児童を育てます

■木造校舎は授業に集中

大学生を対象として「ねむけとだるさ」についてアンケート調査を行った結果、木材床は「眠気とだるさ」や「注意集中の困難さ」を訴える率はコンクリート床に比べて、良い評価が認められています(図-7)。

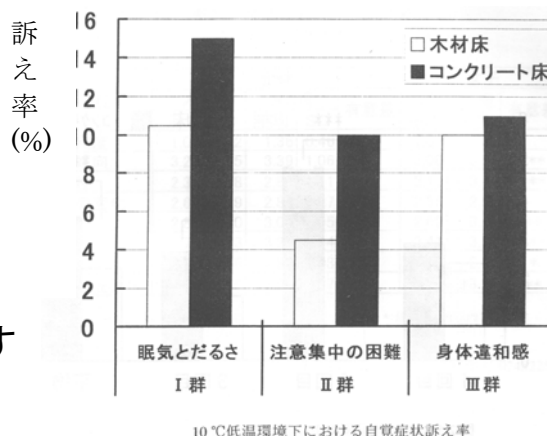


図-7 10℃低温環境下における自覚症状訴え率
資料：科研報告—研究課題番号 06452365

■疲労が少ない

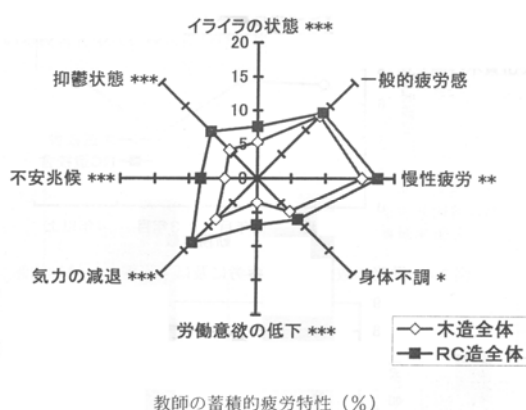


図-8 教師の蓄積的疲労特性 (%)
資料：服部芳明 スクールアメニティ (株) ボックス
13,(144),19-23(1998)

小学校の教員を対象に身体的・精神的な「蓄積的疲労徴候」の訴え率を調べた結果、木造校舎の教員はいずれの項目においても、鉄筋コンクリート造の教員に比べ訴え率が小さく、疲労が少ない結果となっています。(図-8)。

木は、子供たちの豊かな心を育成する温かみと潤いのある学習環境を整備するうえで極めて効果的な材料といえます。

■木によるものづくり学習等の教育効果

学校の総合学習等で、木によるものづくりを行うことは、技術の習得のみならず、人間形成上「創造力」、「計画性」、「集中力」、「持続力」、「協調性」、など高い教育効果が期待されます。

しずおか木使い県民運動推進委員会 委員

静岡大学農学部	助教授	鈴木	滋彦 (委員長)
影山木材株式会社	専務取締役	影山	秀樹 (副委員長)
静岡県青年林業研究協議会連合会	会長	鈴木	耕治
北原一級建築設計室	代表	北原	泰子
株式会社久和屋	代表取締役	望月	政男
愛知教育大学	教授	橘田	紘洋
独立行政法人森林総合研究所	生理活性チーム長	宮崎	良文
株式会社静岡新聞社編集局社会部	副部長	杉山	一彦
浜松アトピーの会、いもづるネット		島	久代
樵の会	代表	遠藤	真知子
静岡県竹プロジェクト協会	理事	伏見	佐和

事務局

静岡県環境森林部	技監	関沢	恵
〃	森林総室長	片岡	武夫
〃	室長	料所	俊文
〃	主幹	伊藤	副武
〃	主査	宮崎	和之
〃	副主任	藤浪	健二郎

推進委員会経緯

平成14年 9月11日	第1回 推進委員会
平成14年11月 5日	第2回 推進委員会